

WAKAYAMA NORTH ROTARY CLUB

2025 年 2 月 10 日 第 1982 例会 VOL.47 No.25 通算 1986 号

2024-2025 年度

国際ローター会長 ステファニー A. アーチック
第 2640 地区ガバナー 野村 壮吾

[例会日] 毎週 月曜日 12:30~13:30

[例会場] 和歌山市七番町 26-1 ダイワロイネットホテル和歌山 4F

[事務局] 和歌山市広瀬通丁 3-13-2 コスモ広瀬 1F (〒640-8113)

TEL 073-432-5260 / FAX 073-488-6665

HP(URL)http://www.wkitarc.sakura.ne.jp

E-mail : wnrcinfo@oak.ocn.ne.jp



2024-25 年度 和歌山北 RC のテーマ 会長 田邊 昌也

『少数精鋭・みんな仲良く・二本の柱』

会長：田邊昌也 友好クラブ
幹事：森本芳宣 水戸東 RC
会報委員長：中村博道

2 月ローターレート：1 \$ = 154 円

☆ 平和構築と紛争予防月間 ☆

----- プ ロ グ ラ ム -----

- ◇開会点鐘 12:30
- ◇RC ソング「我らの生業」
ソング委員長：寺本尚弘君
- ◇ご来客紹介 親睦活動委員長：寺本尚弘君
- ◇出席報告 出席委員長：寺本尚弘君
- ◇会長・幹事・委員会・SAA 報告
- ◇クラブフォーラム 12:30~13:30
於：ダイワロイネットホテル和歌山
「平和構築と紛争予防月間にちなんで」
国際奉仕委員会：和田耕司委員長
* 2 月お誕生日お祝い：田邊会員・渡邊会員
- ◇閉会点鐘 13:30

----- 次回の例会 2 月 17 日 (月) -----

第 1983 回例会
☆新会員卓話 「未定」大橋二也会員

----- 前回の例会報告 2 月 3 日 (月) -----

第 1981 回例会
○出席報告 (会員総数 20 名 免除 2 名)
○出席会員：14 名 出席率：78%
○1 月 20 日(月)Make Up 後の出席率：72%

----- ビジター報告 寺本尚弘君 -----

東京中央ロータークラブ 北崎 隆様
御坊ロータークラブ 丸山 信仁様

合計 2 名

● 会長挨拶

会長 田邊昌也君



前回に引き続き心に残る言葉を紹介したいと思います。今週紹介する言葉は「勉強やるときや未来はひらくから」百貨店のエレベーターで乗り合わせたおっちゃん。ある日下校の途中で問題集を買いに店の 11 階へエレベーターで向かった。すると 2

階で乗ってきたおっちゃんと二人きりになった。すると会ったこともないのに「キミ顔が死んどるで、学校の勉強しんどいんか。」と。この人ヤバそうと思っていると、続けて「おっちゃんの頃は勉強せんかってん、せやからもう時代遅れですわ。やから今のうちに勉強やるときや未来は開くから、ほんじゃ！」と 9 階で降りた。よくわからないまま問題集を買い数週間で解き終わった、いつもならもっとかかるのに。人生の先輩のおっちゃんの言葉がやる気にさせたのかもしれない。また 11 階へ。エレベーターが開き涼しい風が僕を待っていた。【受賞にあたって】英語の参考書を百貨店内に探しに行った時の話です。勉強はしなければいけないものか？と疑問に思っていました時でしたが、自分の中で答えが見つかったように思いました。落ち込んでいる時はこの言葉を励みに、頑張ろうという気持ちが芽生えやすくなっています。今も、11 階に問題集を探しに行きます。おっちゃんに出会えたらお礼を言いたいです。高校部門 大阪聖光学院高等学校 中村 天(そら)さん。ありがとうございました。

♥ ニコニコ箱 ♥

- ・ニコニコ箱募金。
田邊昌也君 森本芳宣君 岡田明久君
- ・ニコニコ箱募金。
榎谷知樹君
- ・森会員、卓話宜しくお願いします。
和田耕司君
- ・ニコニコ箱募金。
重根康志君
- ・ニコニコ箱募金。
渡邊孝富君
- ・ニコニコ箱募金。
寺本尚弘君
- ・ニコニコ箱募金。
渡邊孝富君
- ・ニコニコ箱募金。
森 勇樹君

四つのテスト (言行はこれに照らしてから)

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなのためになるかどうか

😊 ご協力頂き有難うございました 😊

● 新会員卓話 ●

「厄年について」 森 勇樹会員



僕は 41 になる歳で、いわゆる「本厄」です。「前厄」の去年は車の運転中、車が追突してきたり、車のバンクも 2 回 仕事は順調で人生史上これ以上大きな会社の HP を撮影させていただくことがないであろう 所を担当出来たのですが、数年前から原因不明

の目眩に襲われ通院中。高血圧と脂肪肝が原因だと言われていましたが、数値は良くなるのにひどくなるばかり、結局パニック症だと診断されました。いよいよ「本厄」どうなる事かと恐怖心が芽生えてきましたので、厄払いに行きました。携帯で「和歌山、厄払い」を検索すると紀の川市の長田観音がヒットしましたので早速初詣をしました。列ができており 20 分ほど待って、住所と名前ご祈祷のお金を納めました。すると「それでは後日ご祈祷した札を送ります。ようお参りくださいました～」と案内され帰ることに、てっきり押んだり護摩炊きでもしてくださるモノだと思っていたのがっかりしました。これも本厄の始まりか?! なんて思ったのですが、そもそも厄年ってなんなのか? とふと疑問に思い調べた事を紹介します。「厄」というのは、困難や災難。特に病気による苦しみのことを表しているそうでそんな「厄」が降りかかりやすい年が「厄年」です。

中国の陰陽道からきており、平安時代に日本に伝わったとされます。数え年で男性は 25、42、61 女性は 19、33、37、61 が大厄と言われ特に気をつける必要があります、実際に男性も女性も体調が変化しやすい年だともされています。諸説ありますが、そもそも「厄年」の語源は「ワザワイ」の「ヤク(厄)」ではなく「役目、役割」などの「ヤク(役)」の「役年」だったと言う説です。

昔から仕事、家庭、コミュニティにおいて、重要な役割を担う年齢になり、身も心も清め、行動を慎まなければいけない役割の年という事から「ヤクドシ」と言われるようになり、またその大役から、疲労、ストレスで体調を崩しやすくなり役目の役がワザワイの厄になった。というまるで落語のようなお話もあります。また役者の仕事をしている方々は厄年は役がつくチャンスの歳と捉える方々が多く厄祓いに行かないそうです。厄年に渥美清さん「男はつらいよ」藤田まことさん「必殺仕事人」西田敏行さん「釣りバカ日誌」を演じられたそうで、何の根拠もないことも無いような気がします。以上の事から、厄年だからと闇雲に怖がらず、役目を与えられる挑戦の歳と捉え、高ぶる事なく、感謝の心を忘れず。精進していきたいと思えます。

● 幹事報告

森本芳宣君



◀回覧▶

- ・「R6 年 9 月能登半島豪雨災害ご支援についてご報告」及び RI 第 2610 地区 大橋ガバナーよりお礼状
- ・RI 日本事務局より「財団室 NEWS 2 月号」

◀報告▶

- ・本日ガバナー事務所より「R6 年 9 月能登半島豪雨災害支援について」の報告書と、RI 第 2610 地区 大橋ガバナーより支援金のお礼状を回覧しています。なお、当クラブは、¥50,000 の支援金をガバナー事務所へ 11 月に送金しています。

◀その他▶

- ・次回の例会は、2/10(月) 12:30~13:30 ダイワロイネットホテル和歌山 4F にてクラブフォーラム
「平和構築と紛争予防月間にちなんで」
国際奉仕委員会：和田耕司委員長
* 2 月お誕生日お祝い：田邊会員・渡邊会員

● R の友誌抜粋記事について ●

雑誌委員会：中村博道委員長



P43 ロータリーアットワークより
和歌山東南 RC の活動記事

「災害に強い地域づくりを！」ぜひご拝読下さい。

● 本日のビジター様 ●



東京中央ロータリークラブ 北崎 隆様
御坊ロータリークラブ 丸山信仁様
にお越し頂きました。

◆3 月市内・地区行事◆◀市内▶3 月 1 日(土) I.M. 於：アバローム紀の国 12:15~

◀地区▶3 月 23 日(日) 会長エレクトセミナー(PETS) 於：グランヴィア和歌山